福祉サービスの組織と経営 科目名

担当教員 阿部敦

配当年次 3年次 開講時期 1 学期

単位区分 選択 単位区分補足

授業形態 講義 単位数 2 単位

進備事項

備

【授業のねらい】

本科目では、次の4項目を中心に学び、当該項目の理解を目的とする。

- ①ソーシャルワークにおいて必要となる、福祉サービスを提供する組織や団体の概要について理解する。
- ②社会福祉士に求められる福祉サービスの組織と沿革、経営の視点と方法を理解する。
- ③福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論、労働者の権利等について理解する。
- ④福祉サービスに求められる福祉人材マネジメントについて理解する。
- よって学修者は、上記4項目について、自らの言葉で説明できるようにする。

【授業の展開計画】

- 1. オリエンテーション、社会福祉基礎構造改革と福祉サービス経営
- 2. 福祉サービスに係る組織や団体の概要と役割(1) ――福祉サービスを提供する組織
- 3. 福祉サービスに係る組織や団体の概要と役割(2) ――福祉サービスの沿革と概況
- 4. 福祉サービスに係る組織や団体の概要と役割(3) ――組織間連携と促進
- 5. 福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論(1) ――組織運営に関する基礎理論
- 6. 福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論 (2) ——集団の力学に関する基礎理論 7. 福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論 (3) ——リーダーシップに関する基礎理論
- 8. 福祉サービス提供組織の経営と実際(1)
 - ――経営体制と福祉サービス提供組織のコンプライアンスとガバナンス
- 9. 福祉サービス提供組織の経営と実際(2) ――適切な福祉サービスの管理
- 10. 福祉サービス提供組織の経営と実際(3) ――情報管理
- 11. 福祉サービス提供組織の経営と実際(4) ――会計管理と財務管理
- 12. 福祉人材のマネジメント(1) ――福祉人材の育成
- 13. 福祉人材のマネジメント (2) ――福祉人材マネジメント
- 14. 福祉人材のマネジメント (3) ――働きやすい労働環境の整備
- 15. まとめ

【履修上の注意事項】

本科目は、社会福祉士国家試験の指定科目である。よって各受講生は、上記講義内容に即して、予め教科 書や関連書籍等で30分以上は学習しておくこと。

【評価方法】

本講義は、課題レポート(75%)と、小テスト(25%)により評価する。

【テキスト】

社会福祉士養成講座編集委員会(編)『社会保障』(最新版)、中央法規。

【参考文献】

授業中に適宜紹介する。